



## ミネラルの力（天然鉱物抽出ミネラル）

### 菊栽培での用法（10アール当たり）

ミネラルの力は肥料というよりはまったく新しいタイプの光合成増強資材です。主に葉面散布により作物の光合成を20～30%高め、高収益・高品質・減農薬など21世紀の「食と農」を支える環境保全型農業資材です。

#### （1）育苗期（苗半作健苗生産）

サシ芽をミネラルの力10,000倍液でよく水あげした後に、培土にサシ芽をします。  
発根も早まり活着率がたかまります。（発根促進剤不用）

#### （2）育苗期

葉面散布 ミネラルの力10,000倍液を散布します。

#### （3）定植期（病害虫・センチュウの制御の期待 土壤改良）

定植前に圃場に、ミネラルの力400cc、水200～400L（500～1000倍液）を全面散布した後に、【耕うん→畝立て→定植】します。  
定植後10,000～15,000倍水をたっぷりと株元灌水し、根を安定させます。

#### （4）生長～開花期（光合成を高め硝酸態窒素の低減、病害耐性を強化）

株元灌水：ミネラル力40cc、水200～400L・月2～3回灌水します。  
葉面散布：ミネラルの力20cc、水100～200L・月4回散布します。

#### （\*）切り花の水あげ（流通鮮度の向上）

切り花の水あげをよくするために、ミネラルの力10,000倍液を給水させ流通鮮度を高めます。

（\*）ミネラルの力の過剰施用は作物によっては生育を制御しますのでミネラルの力160cc～200cc/月を標準としてください。

#### 効果

肥料吸収アップ	発根量が多く根張りが旺盛になる
高収量生産	葉緑素の生成が増進し、光合成が30%アップ。
高品質生産	光合成が高まるため、茎葉中に滞留する硝酸態窒素を速やかに流転。 花色・葉色も鮮やかで流通鮮度保持に優れる。

※液肥との混用は肥料吸収を高めめます。ミネラルの力10,000倍希釈液を、他の液肥希釈水として、ご利用ください。

※防除の際に農薬を希釈する水としてミネラルの力10,000倍希釈液を用いてくださると効果的です。

※石灰硫黄合剤、ポルドー液等の強アルカリ性農薬との混用は避けてください。

- \* 農薬と併用の場合は10,000倍水を先につくり、農薬を加えてください。
- \* 希釈水に少し沈殿が生じることがありますが有効成分のミネラルが析出したものです。
- \* 希釈水は毎回使い切りください。